

社内バザーの収益金を 市川市社会福祉協議会へ寄付

京葉ガス「小さな親切」の会は2月18日、昨年12月に社内で開催したチャリティーバザーの収益金など、合計82,950円を市川市社会福祉協議会に寄付しました。



▲大久保博・市川市長にバザーの収益金を手渡す当社常務取締役・湯山(右)

当社社員で構成する「京葉ガス『小さな親切』の会」は、毎月の事業所周辺での清掃活動や定期的な献血活動などを行っています。

「チャリティーバザー」は社員から集めた日用品などを出品する年末恒例の活動で、昨年は12月21日から3日間にわたり本社（市川市）で開催しました。

この収益金を地域福祉に役立てていただこうと2月18日、同会会長の湯山英清（当社常務取締役）らが市川市役所を訪れ、収益金など合計82,950円を大久保博・市川市長に手渡し、同市社会福祉協議会に寄付しました。

